

報道関係者 各位

平成30年 1 月 30 日

【照会先】

福井労働局労働基準部

健康安全課長 久々津真司

地方産業安全専門官 脇本 泰守

地方労働衛生専門官 野崎 清隆

電話 0776-22-2657 (直通)

## 福井県内の平成 29 年労働災害発生状況（速報値）と 第 13 次労働災害防止計画の策定予定等を公表

平成 29 年死亡災害 5 人は過去最少、死傷災害は 3.5%減少

福井労働局（局長 <sup>はやき たけお</sup> 早木武夫）では、福井労働局第 12 次労働災害防止推進計画（以下「12 次防」という。）の最終年となる平成 29 年県内労働災害発生状況（速報値）を取りまとめるとともに、今後、12 次防の結果評価を行った上で、労働災害防止対策の基本方針となる第 13 次労働災害防止計画（以下「13 次防」という。）を福井地方労働審議会労働災害防止部会等の審議を経て本年 3 月までに策定する予定です。

### 1 福井県内の平成 29 年労働災害発生状況（速報値）のポイント

#### （1）死亡、死傷災害の人数等

12 月末速報値において、

- ・死亡者数 5 人（前年同期比 2 人減） 過去最少人数を 2 か年連続で更新
- ・死傷災害 735 人（前年同期比 27 人 3.5%減）

#### （2）業種等の特徴、傾向

製造業は、死亡災害について 28 年は 3 人の方が亡くなったが、29 年は発生していない。死傷災害も 13.3%減少した。はさまれ・巻き込まれによる災害が 26.5%、転倒に

よるものが20.9%を占めている。

建設業は、全業種の死亡災害5人のうち3人を占めており、前年と比べ1人増加した。死傷災害も2.0%増加している。死傷災害では墜落・転落が22.3%と最も多い。

第三次産業（交通運輸業及び貨物取扱業を除く。）は、交通事故による死亡災害は1人発生し、死傷災害は306人と2.2%減少（対前年比）した。内訳は転倒45.1%、墜落・転落12.1%、動作の反動・無理な動作8.8%となっている。主な業種は、小売業が72人で52.8%が転倒災害、社会福祉施設が52人で40.4%が転倒災害、28.8%が動作の反動・無理な動作（腰痛など）となっている。

## 2 13次防の策定予定と主な論点

### （1）福井地方労働審議会労働災害防止部会（委員名簿別添）

平成30年3月8日（木）13:00～（予定）

後日正式な開催日時、傍聴手続等を公示します。

### （2）13次防の論点

- ア 就業人口の移動や高齢化の状況から死傷災害は減少の鈍化のおそれ
- イ 過労死やメンタルヘルス不調が社会問題としてクローズアップ
- ウ 重点化と取組事項の明確化

第9期 福井地方労働審議会  
労働災害防止部会委員名簿

区分	氏名	現職
公益代表	キムラ 晃 木村 晃	福井大学 国際地域学部 教授
	ヨシムラ リンペイ 吉村 臨兵	福井県立大学 看護福祉学部 教授
労働者代表	ハヤシ ケンジ 林 憲治	UAゼンセン福井県支部 支部長
	ヤノ シカズ 矢野 義和	日本労働組合総連合会福井県連合会 事務局長
使用者代表	ミナカ フユキ 峠岡 伸行	福井県経営者協会 専務理事
	ヤマダ コウイチ 山田 耕市	石黒建設株式会社 経営管理本部 副本部長

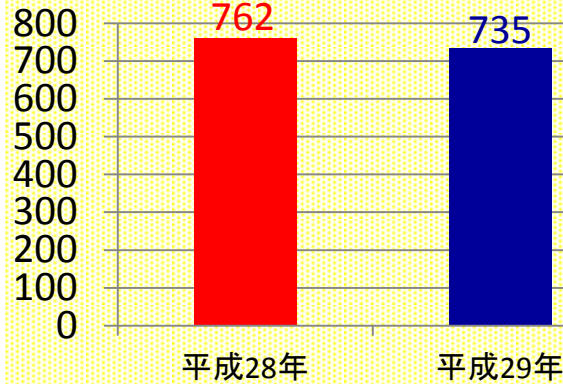


# 福井労働局 平成29年労働災害発生状況

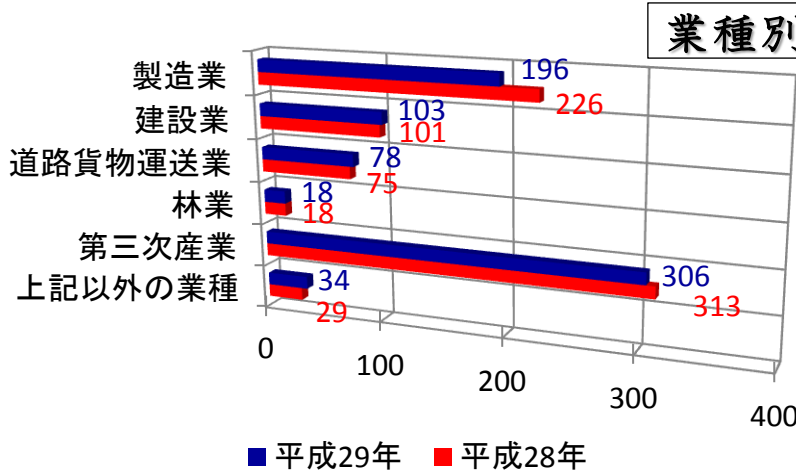
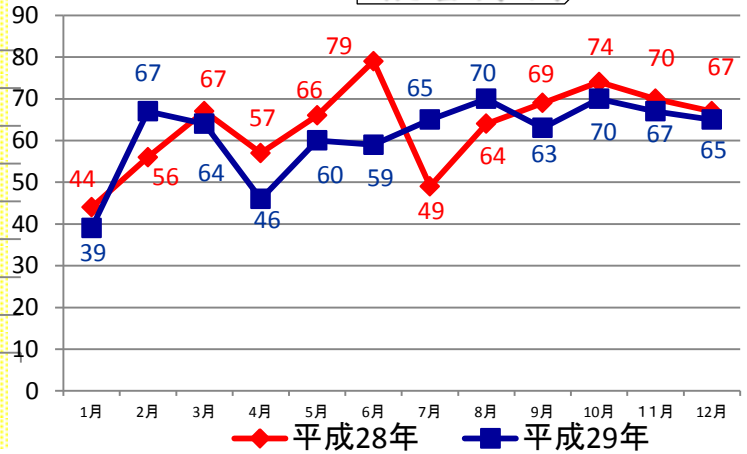


＜平成29年12月末速報値＞

## 全業種



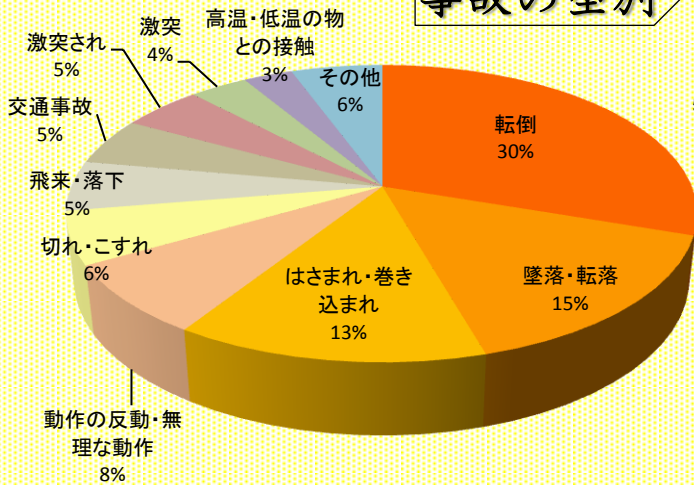
## 報告月別



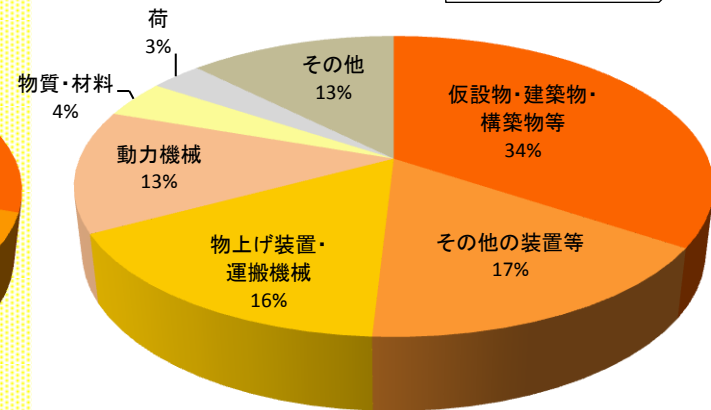
## 死亡災害発生状況



## 事故の型別



## 起因物別



## 災害動向のポイント

- 【全業種】 前年同期比で、**3.5%減少**。
- 【業種別】 **道路貨物運送業、建設業**で増加している。
- 【事故の型別】 **転倒、墜落・転落災害、はさまれ・巻き込まれ**が多い。
- 【起因物別】 **仮設物・建築物・構築物等**による災害が多い。

平成29年労働災害発生状況 12月末 (速報値)

福井労働局

業種	署年	福井署				敦賀署				武生署				大野署				合計				前年同月比			
		29年		28年		29年		28年		29年		28年		29年		28年		29年		28年		死亡	休業	増減率	
		死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業						
合計		1	421	5	416	1	122	1	111	2	143	1	188	1	49		47	5	735	7	762	-2	-27	-3.5%	
製 造 業	食料品製造		19		20		7		6		5		8		6		1		37		35		2	5.7%	
	繊維工業		24	1	21				2		6		8		6		4		36	1	35	-1	1	2.9%	
	衣服その他の繊維		1		1								2						1		3		-2	-66.7%	
	木材・木製品		5		4		1		1		3		5		1				10		10				
	家具・装備品		2				2		4		2		1						6		5		1	20.0%	
	パルプ等		3		6								4						3		10		-7	-70.0%	
	印刷・製本		1		5														1		5		-4	-80.0%	
	化学工業		14	1	17		3		1		8		9		1				26	1	27	-1	-1	-3.7%	
	窯業土石		5		5		1		3		4		6		1				11		14		-3	-21.4%	
	鉄鋼業		3		2						2		1		1				6		3		3	100.0%	
	非鉄金属		3		4								2		1				4		6		-2	-33.3%	
	金属製品		12		20		2		5		7		5		4		6		25		36		-11	-30.6%	
	一般機械器具		6		4						2		6				1		8		11		-3	-27.3%	
	電気機械器具				2		4		2		6		5						10		9		1	11.1%	
輸送機械製造		1		1										1		1		2		2					
電気・ガス							1	2											1	2	-1	-2	-100.0%		
その他の製造		6		9		3		1		1		3						10		13		-3	-23.1%		
小計		105	2	121		23	1	27		46		65		22		13		196	3	226	-3	-30	-13.3%		
鉱業		1						1		2						1		3		2		1	50.0%		
建 設 業	水力発電所																								
	トンネル建設工事		1				13		2		1		1						15		3		12	400.0%	
	地下鉄建設工事																								
	軌道建設工事																								
	橋梁建設工事																1				1		-1	-100.0%	
	道路建設工事		2		2						1				2				5		2		3	150.0%	
	河川土木工事								1		2								2		1		1	100.0%	
	砂防工事業								1												1		-1	-100.0%	
	土地整理土木																								
	上下水道		1	2		4		1		1					1				1	4	5	1	-1	-20.0%	
	港湾海岸																								
その他土木		6		7		2		4		4		5		2		1		14		17		-3	-17.6%		
小計		1	11		13		16		9		8		6		5		2	1	40	30	1	10	33.3%		
建 築 工 事	鉄骨・鉄筋家屋		3		5		6		1	1	1		4					1	10	10	1				
	木造家屋建築		1		6		4		5		3		2		1				9		13		-4	-30.8%	
	建築設備工事										1				1				2				2		
	その他の建築工事		19		12		2		1		2	1	3				2		23	1	18	-1	5	27.8%	
	小計		23		23		12		7	1	7	1	9		2		2	1	44	1	41		3	7.3%	
そ の 他 の 建 設	電気通信工事		2	1	5					1	3				1			1	6	1	5		1	20.0%	
	機械器具設置		2		1		3		1		1						1		6		3		3	100.0%	
	その他の建設		5		8		2		4				7				3		7		22		-15	-68.2%	
	小計		9	1	14		5		5	1	4		7		1		4	1	19	1	30		-11	-36.7%	
小計		1	43	1	50		33		21	2	19	1	22		8		8	3	103	2	101	1	2	2.0%	
運 輸 交 通 業	鉄道等		1										1						1		1				
	道路旅客		8		4		2		3		2		1						12		8		4	50.0%	
	道路貨物運送		55	2	50		9		10		13		14		1		1		78	2	75	-2	3	4.0%	
	その他の運輸交通																								
小計		64	2	54		11		13		15		16		1		1		91	2	84	-2	7	8.3%		
貨 物 取 扱	陸上貨物				1																1		-1	-100.0%	
	港湾運送業						5		2										5		2		3	150.0%	
小計				1		5		2										5		3		2	66.7%		
農 林 業	農業		3		5				1				2		2				5		8		-3	-37.5%	
	林業		10		5		2		3		4		6	1	2		4	1	18		18	1			
	小計		13		10		2		4		4		8	1	4		4	1	23		26	1	-3	-11.5%	
上 記 以 外 の 事 業	畜産・水産業				2		4		1		4		4						8		7		1	14.3%	
	商業		57		50		12		14		20		25		5		6		94		95		-1	-1.1%	
	金融広告業		5		8		1				1								7		8		-1	-12.5%	
	映画・演劇業		1																					1	
	通信業		14		9		1				4		3		2		1		21		13		8	61.5%	
	教育研究		6		4						2		3		1				9		7		2	28.6%	
	保健衛生業		37		44		13		12		14		25		2		3		66		84		-18	-21.4%	
	接客娯楽		35		27		6		9		6		6		3		7		50		49		1	2.0%	
	清掃・と畜		23		19	1	3		1		3		4		1		1	1	30		25	1	5	20.0%	
	官公署																								
その他の事業		17		17		8		6		3		7					2		28		32		-4	-12.5%	
小計		195		180	1	48		43		57		77		14		20	1	314		320	1	-6	-1.9%		

(注)「休業」は休業4日以上の死傷者数 「死亡」は死亡者数で「休業」の内数

## 平成29年死亡災害発生状況（速報）

番号	発生月	業種	事故の型	起因物	年代	職種	発生状況
1	3月	建設業 (電気通信工事業)	感電	送配電線等	20代	電工	高圧電線張り替え工事において、張り替え後の高圧電線（6600ボルト）から低圧電線（100・200ボルト）へ変換する変圧器に電流を送るため、被災者が高圧電線にある遮断器にヒューズを差し込んだところ感電した。
2	8月	清掃・と畜 (産業廃棄物処理業)	交通事故	乗用車	50代	ドライバー	業務に使用する4tトラックを取りに行くため、事務所から91.4m離れた駐車場へ向け道路（幅7.9m）の路側帯（幅0.9m）を労働者が徒歩で移動していたところ、後方から普通自動車が走行レーンから路側帯にはみ出し、激突した。普通自動車は労働者に激突後、23.4メートル走行し、停止した。
3	9月	建設業 (土木工事業)	墜落、転落	開口部	30代	塗装工	浄化槽の防食被覆工事のため、4名にて棟内床面の養生作業をしていたところ、午前9時30分の休憩時間に作業員1名がいないことに気づき、付近を捜したところ、浄化槽内の底部（深さ5.6m）において、被災者が倒れているところを発見された。養生作業を行っていた付近の床面が浄化槽に繋がる開口部になっており、当該開口部から当該浄化槽の底部に墜落したと推定される。
4	9月	林業 (木材伐出業)	はさまれ、 巻き込まれ	コンベア	50代	チップ製造工	併設するチップ工場において、木材をベルトコンベヤーを介してチップパーに自動投入する作業中、チップパー投入口付近のベルトコンベヤーとチェーンコンベヤーの隙間（約5cm）に被災者の足から腰部までが挟まれた。
5	10月	建設業 (建築工事業)	墜落、転落	足場	50代	塗装工	既設建屋の屋上防水及び外壁塗装工事において、外部足場で物音がしたため、他の労働者が駆け付けたところ、足場5段目に降りる階段上で頭部から出血して倒れている被災者を見つけた。被災者は保護帽を着用していなかった。 被災者は足場最上段（6段目）から下段（5段目）に階段で降りようとしたところ、5段目に転落したものと推定される。

（平成29年12月末日現在 なお、昨年同時期 7名）